

地域医療実践学特論

[講義] 第2～4学年 選択 2単位

《担当者名》准教授 / 木村 治 准教授 / 岩尾 一生

【概要】

地域医療のあり方と現状、課題を解説し、地域医療に貢献するために薬剤師としてどのようなことができるか問題提起する。患者中心のチーム医療の一因として薬剤師の役割を討論し理解する。

【学修目標】

地域医療における患者中心のチーム医療の一因としての薬剤師の役割を理解するために、地域医療の在り方、現状、課題について理解する。

【学修内容】

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
1	地域医療現場1	地域医療における病院薬剤師の役割について説明できる。	木村 治
2	地域医療現場2	地域医療における薬局薬剤師の役割について説明できる。	木村 治
3	地域医療現場3	地域医療における患者の視点を説明できる。	木村 治
4	地域医療現場4	地域医療におけるチーム医療、連携の重要性を説明できる。	木村 治
5	地域医療現場5	地域医療におけるチーム医療、連携の重要性を説明できる。	木村 治
6	地域医療現場6	地域医療におけるそれぞれの職種の役割を説明できる。	木村 治
7	地域医療現場7	地域医療における医療安全の重要性を説明できる。	木村 治
8	地域医療現場8	地域医療問題の原因を説明できる。	岩尾 一生
9	地域医療へ提言1	PBL: 地域医療について問題点をあげ対応策を討議する。	岩尾 一生
10	地域医療へ提言2	PBL: 地域医療について問題点をあげ対応策を討議する。	岩尾 一生
11	地域医療の実践1	薬歴聴取、コミュニケーション能力の重要性を説明できる。	岩尾 一生
12	地域医療の実践2	へき地における地域医療の現状と課題を説明できる。	岩尾 一生
13	地域医療の実践3	地域医療における高齢者医療の現状と課題を説明できる。	岩尾 一生
14	地域医療の実践4	地域医療における病院と薬局の現状と課題を説明できる。	岩尾 一生
15	まとめ	地域医療における患者中心のチーム医療の一員としての薬剤師の役割を説明できる。	木村 治 岩尾 一生

【授業実施形態】

面接授業

授業実施形態は、各学部（研究科）、学環、学校の授業実施方針による

【評価方法】

受講態度（50%）と課題・レポートの評価（50%）により成績を評価する。

【教科書】

必要に応じてプリントを配布する。

【学修の準備】

各項目に関連する書籍等を読んでおく

(2026年度・大学院 薬学研究科)

【実務経験】

木村 治 (薬剤師)、岩尾 一生 (薬剤師)